



新田小だより

宇都宮市立新田小学校
学校だより 第11号
令和5年2月27日

春の気配が現れる

天気の良い朝に新田小の4階から見える日光連山はとてもきれいです。雪に覆われた幾重もの山々が重なって見事な景観を創り出し、日光連山の雄姿を見ることができます。いよいよ3月を迎え、そこかしこに**春の気配**が感じられます。花壇のビオラやパンジーが生育し、チューリップも土の中からその姿を現し始めるなど、季節は間違いなく進んでいます。



日光連山

さて、学校では春が近づくと**卒業、年度末**の時期です。この時期は1年の中で最も早く感じ、慌ただしく過ぎてしまいがちですが、学校生活の**1年間を締めくくる大切な時期**でもあります。子供たちには慌ただしさに流されることなく、落ち着いて**学習のまとめ**に取り組ませて充実したものにして、**進級・進学への準備**をさせたいと思います。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

授業参観 お世話になりました

2月6日(月)、8日(水)、今年度最後の授業参観が行われました。保護者の皆様には、ご多用のところ、ご参加いただきありがとうございました。子供たちは、普段通りに取り組んでいたりと、少し緊張気味に学習していたりするなど様々な表情が見られました。年度当初に比べ、**できることが多くなり、授業のポイントに素早く気付くなど学習に対しての意欲**が高まっています。ご家庭でも授業の様子や**お子さんの頑張りを一緒に振り返っていただければ幸いです**。これからも全教職員で**子供たちの成長**に努めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

実施するにあたって、保護者の皆様には感染症防止対策のため、時間や人数の制限、健康観察カードの提出などにご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。



栃木県の「家読のすすめ」

- ・家族で同じ本を読む
- ・家読の日、時間を決めて読む
- ・読んだ本の感想を話し合う
- ・おすすめの本を教えてあげる
- ・家族に本を読んであげる

家読のすすめ

読書は、語彙を豊富にして**言葉の力**を高めるだけではなく、感情や情緒を育み**豊かな心**の育成をするために重要な手段とも言われています。本校でも、地域の方々にお力添えをいただき、**読み聞かせ**を実施しています。子供たちに**本に親しむ機会**を増やしたいという願いがありますので、ご家庭でも試していただければ幸いです。

自分の考えや思いを表現する

本校では、「自ら学び、互いに高め合う児童の育成 ～自分の思いを表現し、学び合う授業の工夫～」を研究主題とし、授業実践に取り組んできました。授業実践において、教員一人一人が望ましい学習態度や学習習慣の定着に重点を置きながら、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善に努めてきました。今年度、校内で教員一人一回授業を公開し、子供たちの基礎・基本の確実な定着や問題解決力・表現力等の育成を目指してきました。日頃の学習活動の中では、自分の考えを伝えたり、他者の考えを聞き、多様な考えにふれたりする場面を意図的に設定するなどして、子供たちの主体的で粘り強い取組や学力向上を図ってきました。これからも学校全体で子供たちの学び合いが高められるよう努めていきますので、ご家庭でも家庭学習の習慣化にご協力とご支援いただきますようよろしくお願いいたします。



6－1 理科



3－3 国語



6－3 道徳



4－3 理科

支えてくださっている皆様に感謝の気持ちを込めて

保護者の皆様、地域の皆様には、いつも子供たちを見守り、様々な面で支えてくださりありがとうございます。これまでも振り返りますと、皆様には、登下校時の見守り、読み聞かせ、さつまいも掘り、学習の支援、学校環境の整備など、多くの時間でたいへんお世話になりました。

2月17日（金）には、環境整備ボランティアとして PTA 執行部及び保護者の方々13名が参加していただき、校舎3・4階のトイレ清掃を行ってくださいました。コロナ禍の中でも皆様に支えられ、数え切れない程のお力添えをいただきました。子供たちが生き生きと学校生活を過ごせるのも、陰になり日向になって学校を支えてくださった皆様のおかげです。



自然に「おかげさまで…」という言葉が出てきます

相手の立場を思いやり、感謝の気持ちを忘れない「おかげさま」「おたがいさま」というすてきな言葉が浮かんできます。「おかげさま」を漢字にすると「御陰様」。「陰」という漢字からは少し暗いイメージがあるかもしれませんが、陰とは隠れて見えないもの、つまり、目に見えない所で尽力してくれたことを知り、成功を願ってくれたことを感じたときに、感謝の言葉として生まれたものだといわれているようです。自分の味方になってくれる人、協力してくれる人がいると感じるだけで、心強く、進むべき方向を見失わずに努力を続けていけるものです。何かをしてもらって、当たり前ではなく…。「おかげさまで」どの活動も子供たちにとって、充実した意義あるものとなっています。これも児童・保護者・地域の皆様のご理解・ご協力のおかげと深く感謝いたします。

